

不適合情報

2017年4月19日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

- 1. GⅠグレード 0件
- 2. GⅡグレード 0件
- 3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	原子炉建屋天井クレーンホイスト用電動機については、技術検討書で平成29年度のホイスト取替に合わせ電動機取替を計画していたが、ホイスト取替計画変更により電動機取替時期変更の必要があることを確認した。取替時期変更の妥当性について評価済み。	
2	1号機	放射能分析装置(ゲルマニウム半導体検出器Ⅰ系)の使用前校正時、当該装置の動作不良を確認した。当該装置を点検・修理。	
3	3号機	低起動変圧器(3SB)本体点検口の蓋押さえボルト部から油にじみを確認した。当該部を点検・修理。なお、当該変圧器周りの排水枡に油膜なし。	
4	3号機	水質分析機器(蛍光X線分析装置)の動作不良を確認した。当該装置を点検・修理。	
5	5号機	サービス建屋地下1階常用照明分電盤の漏電遮断器1台が動作していることを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	